

「全国へ向け飛躍誓う」

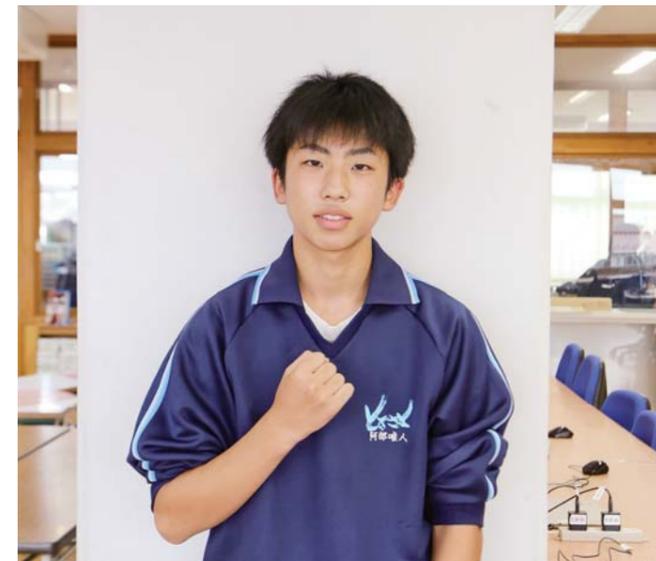
米山中の頃から全国大会に出場するなど、頭角を現していた阿部。高校進学と同時に親元を離れ寮生活を選択。今まで以上に相撲の稽古に打ち込んだ。「相手のまわしをつかんでしまえば、どんな技にもつなげることができる」と阿部は自身の持ち味について話す。昨年からの取組が始まる瞬間の「立ち合い」を課題とし、日々の実戦練習で踏み込みの強さを意識し自分自身を鍛え続けた。迎えた県大会、努力の成果が実を結び、初優勝を飾った。「まだ立ち合いの不安を払拭できていない」と気を引き締めた阿部はその後も、持ち前の強気な相撲で勝ち進み、東北大会3位の結果を取めた。「この結果で自信がついた。今まで積み重ねた努力を信じて上位入賞を目指す」と臨んだ全国大会。惜しくも予選で敗れたが、「悔しさを忘れず、これからの大会や来年のインターハイに向け準備をしていきたい」とすでに前を向く。若き力士は全国の舞台でリベンジを果たすため闘志を燃やし続ける。



全国高等学校総合体育大会相撲競技
第100回全国高等学校相撲選手権大会
団体・個人戦出場
阿部凌成 小牛田農林高2年

「悲願の初優勝に向けて」

小1の時、友達に誘われ石巻市桃生町の大義館道場に通い始めた阿部。持ち前の運動神経でどんどん実力を伸ばしていった。「上段の突きを中心とした攻撃的な空手」が阿部のプレイスタイル。自分の持ち味を生かそうと臨んだ県大会は、決勝で相手の勢いにのまれ思うような試合展開に持ち込めず準優勝。「蹴り技をする際に無駄な動作が多い。相手の技にも対応できるようにならないといけない」と感じた阿部は、課題を克服するための努力を積み重ねた。迎えた東北大会では、県大会での悔しさを糧に、相手のペースに持ち込ませない試合運びで勝ち進み優勝。「この調子を落とさずに戦っていきたい」と意気込み臨んだ全国の舞台では、持ち味を全面的に発揮し、自身にとって初めてとなる全国優勝を成し遂げた。「今まで支えてくれた人たちに感謝しています。今後の大会でも頂点を目指して練習していきます」と自身を奮い立たせ、これからも自らの空手を突き進む。



文部科学大臣杯第64回小学生・中学生
全国空手道選手権大会中学2年生男子
組手の部優勝
阿部唯人 豊里中2年

Zoom Up Tome 2022

この夏、各種全国大会で活躍した本市の中高生たち
先月に引き続き、彼らの夏の挑戦に迫る

「全国に向けた一筆」

小5の時から書道を始めた島瀬。米山中では運動部に所属したため書道から離れたが、高校では書道部に入部。筆を手に黙々と作品を書き続け、実力を磨いていった。文化部のインターハイ「全国総文祭」への出展が決まったのは、去年12月の県書道展覧会。推薦作品として選出され、全国に出展される5点に選ばれた。制作期間は半年近くかかり、作品全体のバランスや墨のかすれ具合など細かい部分まで試行錯誤して完成させた。「まさか自分が選ばれるとは思っていなかったの、頭の中が真っ白になった」と振り返る島瀬。全国総文祭に向けて約半年間、毎日、作品制作に没頭した。「入賞には届きませんが、全国総文祭に出展できて悔いはありません。残りの展覧会も入賞を目指したい」と気持ちを入れ替えた。

「高校卒業後も書道が続けるかどうかは、まだ決めていませんが、これまでの経験で得た集中力を多方面に生かしていきたい」と島瀬は真っすぐなまなざしで将来を見つめる。

第46回全国高等学校総合
文化祭(東京大会)出展
島瀬望歩 涌谷高3年



県書道展覧会作品
「杜甫飲中八仙歌巻」

「たゆまぬ努力の大切さ」

目標は「全国大会出場」。達成に向け、練習試合や大会などを通して見えた課題をひとつずつクリアするように練習を積み重ね、団体・個人ともに強いチームを目指した。迎えた中総体では、団体と個人に出場した阿部は市・県・東北大会を勝ち進み、学校初となる全国大会出場を果たした。続く全国大会では、団体・個人ともに勝ち進むことがかなわなかったが、「メンバー全員で楽しんでプレーをすることができて良かった。全国大会出場が自分たちの目標だったので悔いはない」と選手たちは口をそろえた。個人で出場した阿部は、「全国の強豪のプレーを肌で感じる事ができ、良い刺激となった。高校でも卓球を続けたいので、この経験を生かして強い選手を目指したい」と意気込みを見せた。

「結果は振るわなかったが、試合を楽しんでいる様子が見られ、雰囲気がとても良かった」と顧問は振り返る。「目標を掲げ、努力し続けることで夢はかなうので、自分自身や仲間を信じて頑張ってください」と阿部は後輩に向けエールを送る。



全国中学校体育大会第53回全国中学校
卓球大会出場

中田中男子卓球部

(写真後列左から、及川陽介(2年)・水野慶太郎(3年)・佐藤尚(3年)・阿部鴻憲(3年)、前列左から、千葉柊空(3年)・菊池涼太(3年)・伊澤知樹(3年)・佐々木勇翔(1年))